

事業実施報告書

- I. スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの発展で歴史を刻む学校
- II. マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III. スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV. 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V. スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 綾部市立綾部中学校 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	全校生徒 555名 男子288名 女子267名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名(総合的な学習の時間) ② 行事名(オープンキャンパス) ③ その他(オリンピック・パラリンピック教育講演会) (2) 地域における活動 ① イベント名( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	今回の学習を通して身に付けさせたい力 仲間や自分を応援できる力を身に付けたり、何かにチャレンジをする勇氣をもてたりできるようになる。また、昨年度の和田選手の講話と併せて、オリンピック・パラリンピック両方の講話から学ぶことで、多様な視点を持つことにつなげる。
5 取組内容	昨年度はパラリンピック陸上競技日本代表の和田伸也選手に講演をお世話になった。今年はロンドン・リオデジャネイロオリンピック日本代表の高瀬慧選手と、その大学時代のコーチである佐久間和彦様に来ていただき、さまざまな視点で講話をしていただく。昨年度の和田選手の講話と併せて、オリンピック・パラリンピック両方の講話から学ぶことで、多様な視点を持つことにつなげる。また、事前事後の指導を通して、努力の大切さを学んだり、仲間の応援の大切さやチャレンジの重要さを学んだりさせたい。
6 主な成果	講演会による講話から生徒が努力の大切さや方法を学び、困難に出会ったときに仲間や自分を鼓舞することができたり、いろいろなチャレンジができる勇氣を持てるようになったりすることができた。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	(1) 担当者が作成したプリントを用いて事前指導を行うことで、この学習の、ねらいと講師の先生についてあらかじめ知ってもらうことを心掛けた。 (2) 各学年で講師の先生に質問してみたいことを前もって考えさせることで、講演会に対する意識や意欲を高めることを狙った。

① 事前学習指導

【以下、事前指導用プリントの内容】

オリンピック・パラリンピック講演会 事前学習

2017/11/18[SAT]

1. はじめに

今回の講演でみなさんが、「仲間や自分を応援できる力を身に付けたり、「何かにチャレンジをする勇氣をもてたりできるようになる。」ことを願っています。

夢の実現をするためには、

『仲間』『応援』『挑戦』『勇氣』

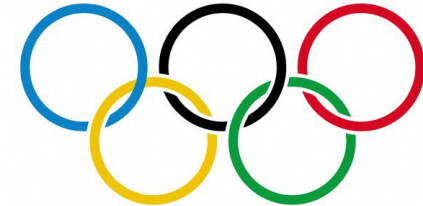
どれも大切なことです！

2. 近代オリンピックの歴史

オリンピックは 4年に一度開催される世界的なスポーツの祭典です。スポーツを通じた人間育成と世界平和を究極の目的とし、夏季大会と冬季大会を行っています。

フランスの教育者であったピエール・ド・クーベルタン男爵の働きかけによって、1896年、ギリシャのアテネで記念すべき第1回オリンピック競技大会が開催されました。

大会のシンボルとしてなじみ深い五輪のマークも実は彼が考案したもので、世界五大陸の団結を表しています。



2020年は東京で五輪が開催されます！

3. オリンピズム=オリンピックの精神

クーベルタンが唱えたオリンピックの精神とは「スポーツを通して心身を向上させ、文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって、平和でよりよい世界の実現に貢献すること」。この理想は今も変わらず受け継がれ、彼は「近代オリンピックの父」と呼ばれています。

4. 今回、講演をお世話になる講師さんの紹介

お二人とも陸上競技を専門にされています！

**佐久間 和彦 (さくま かずひこ) コーチ**

佐久間コーチは 順天堂大学陸上競技部 の前部長で2008年北京五輪、2016年リオデジャネイロ五輪の 2大会において **4x100mリレーでメダル獲得の原動力**になった『アンダーパス』を初めて理論的・実技的に普及させられました。

**高瀬 慧 (たかせ けい) 選手**

高瀬選手は 順天堂大学 のご出身で、**大学時代から現在まで、佐久間コーチの指導を受けられています。**

現在は 富士通陸上競技部 に所属をしながら競技者として活躍しておられます。

100m の自己記録は 10 秒 09 で**日本歴代 11 位**  
200m が 20 秒 14 で**日本歴代 4 位**の記録を持っておられます。

世界大会への出場は、

2011年 世界陸上 大邱(てぐ) 4x400mR  
2012年 ロンドン 五輪 200m、4x400mR  
2013年 世界陸上 モスクワ 4x100mR  
2015年 世界陸上 北京 100m、200m  
そして、**昨夏(2016)のリオデジャネイロ 五輪では200m に出場**されました。

現役バリバリのアスリートです！  
銀メダルを獲得した 4x100mR の  
登録メンバーでもありました！

5. おわりに

国際舞台を経験された現役選手と指導をされたコーチ、お二方の講話から『夢の実現』へとつながることが一つでも多く見つかれば、学べる、実りのある1時間にしましょう。

『耳』と『目』と『心』で『聴く』ことを大切に！

【以下、実際の講演の様子】



- |              |  |
|--------------|--|
| 8 主な課題等      | (1) 昨年度も陸上競技選手が講師の先生であったが、個人種目だけでなく、団体種目のオリンピック、パラリンピアンへの講演も実施することができれば、より多様な視点で学びや気づきを得られるように感じた。<br>(2) 時期が学期末に近かったため、ふり返りの感想のみとなり、事後学習の時間を取るできなかったことも課題である。 |
| 9 来年度以降の実施予定 | (1) 実施をしていく方向で計画を進めていきたい。時期は工夫する必要がある。<br>(2) 8でまとめたように、来年度は団体種目の選手やコーチに来てもらい、講演をしていただきたい。   |